

# 小金塚自治会だより

発行日	令和3年1月24日
編集	小金塚自治会
発行責任者	秋元 敏夫

## 教養講座（健康バス）を開催いたしました

令和2年11月10日(火)に小金塚集会所にて福祉教養部主催の教養講座として「健康バス」を実施いたしました。「健康バス」は、伊勢原市と東海大学との協働事業として行われているもので、毎年市内十数か所で開催されています。

当日は、コロナ禍にもかかわらず、25名の方の参加をいただき、血圧や血管年齢・体組成(筋肉量・基礎代謝量など)・骨量などの測定を行い、その結果を踏まえながら保健師との健康相談を行いました。

参加された皆様からは、身近な場所で気軽に健康診断が出来て、高評価をいただきました。

健康を維持する活動は、継続して実施することが重要であり、小金塚地区では、今後も地域の方々の健康増進のために「健康バス」や健康講座を実施していきたいと考えております。



(福祉教養部事業担当：高梨 慶太)

## 環境美化活動について

12月20日環境美化活動が会員有志、賛助会員と部員及び衛生委員の協力で、旧昭和用水路の清掃と集会所の清掃活動をおこないました。

旧昭和用水路は除草と投棄物の撤去、集会所はトイレや室内の清掃、花壇の手入れを、又後日旧昭和用水路の転落防止、通行の安全確保用ロープ張り替えもおこないました。

協力を頂きました16名の有志、部員、委員の皆様有難うございました。(土木環境衛生事業担当：白鳥 勉)



# 緊急事態宣言発令

令和3年が始まり穏やかなお正月を迎える事ができましたか？ 今年ちょっと例年と違うお正月だったと思います。街の人出、高速道路の車の量等。小金神社でも除夜の鐘、元旦祭等を縮小して行っています。新型コロナウイルス感染拡大は地域の行事運営に大きく影響しています。昨年4月から新年度が始まり、自治会行事が満足に行えませんでした。5月の第1回第2回の組長会議は中止、6月に臨時隣組長会議を行ない、やっと動き始めた状況でした。組長会議を各地区ごと4班に分けて午後2時始まりで行うなど対策を取りました。しかしこの状況が好転しないまま現在にいたっています。

今年度まだ自治会として対応しなければならない事が有ります。皆さんの協力をお願いします。

## 谷戸入り第6-1、第6-2が出来ました

昨年12月6日(日)午後2時集会所で、新しく出来た住宅地に転入された方への自治会加入説明会を行ない、8世帯の方が出席して皆さん快く入会していただきました。谷戸入り第6-1、第6-2の組み割りをし組長さんを決めました。



## 市への要望事項

白金第6の市道が地盤沈下で道路面が波を打った状態になり、ひび割れも入り排水路に段差が生じました。この状態では危険ですので、市役所道路整備課に対応をお願いしました。当日に現地確認に来てくれ、数日で工事が始まりました。ひび割れ箇所は掘り返して空洞化の確認、排水路の段差を改修して、道路面の波打った箇所は仮対応です。原因を調べて対応するとの事、12月21日現地で道路整備課の説明を受けました。

